名古屋大学病院に 教 員 が 病 院 拠 点 常



外来棟4階に新設された「名城大学薬学部サテ ライトセミナー室」

名城大学薬学部は、専 任の実務家教員を名古屋 大学医学部附属病院に常 駐配置する取り組みを、 2005年4月から開始し

た。専用の拠点として、06年4月には同院の 外来棟4階に、広さ100㎡の「名城大学薬学 部サテライトセミナー室」を開設。愛知県内 の他の病院にも、同様の体制を敷く計画だ。 病院に常駐する教員が、薬剤師として医療現 場の業務をこなしながら、学生の指導も行う という米国型の薬学教育を参考にしたもの。 他大学も強い関心を示しており、今後こうし た動きが全国に広がる可能性がある。

医療薬学教育を重視する薬学教育6年制へ

の制度変更に伴い、全 国の薬系大学は、病院 や薬局で働いていた薬 剤師を実務家教員とし て迎え入れた。しかし、 医療の進歩が早いた め、医療の現場を離れ てしまうと数年でその 知識は錆び付き、"陸 に上がった河童"にな ってしまうと危惧され ている。それを防ぐた めには、米国のように 教員が医療現場と密接

新

誾

に関わる体制が必要とされている。

字

牛

名城大学は05年2月に名古屋大学と協定を 締結。名古屋大学病院薬剤部副部長だった野 田幸裕氏を、名城大学薬学部教授(医薬連携 実習部門病態解析学) として迎え入れた。

野田氏は同院のセミナー室に常駐する。症 例検討会に参加するなど、医療現場との接触 を密にしながら、今後本格化する6年制課程 での長期実務実習を円滑に行える体制の構築 を目指し、1年次の早期体験学習、4年制で の4週間実務実習、修士課程の6カ月実務実 習などを主導している。薬剤部と常駐教員で どのように役割を分担し、どのような連携を 作り上げるか、前例がないだけに手探りしな がら調整を続けているところだ。

^{薬剤師}願書提出の期限迫る

「第92回薬剤師国家試験」は3月10、11の 2日間にわたり、北海道、宮城、東京、石 川、愛知、大阪、広島、徳島、福岡の全国 9都道府県で一斉に行われる。受験書類の 提出期限は今月の5日から16日まで。期限 が迫っているので注意してほしい。

合格発 は 表 10 は 月

5

試験科目は、▽基礎薬学▽医 療薬学▽衛生薬学▽薬事関係法 規及び薬事関係制度――であ る。運命の合格発表は4月5日午 後2時、厚生労働省や地方厚生 局に、受験地・受験番号を掲示 して発表される。そのほか合格 11 者には合格証書が郵送される。 受験希望者は、①受験願書②

Ħ 写真(6カ月以内に脱帽して正 面から撮影した縦6cm、横4cmの上半身像 で、裏に氏名を記載し、受験写真用台紙に 貼り付ける) ③受験票送付用の返信用封筒 (自分の宛先を記載し、切手510円分を貼り、 書留と表示) ④卒業証明書または卒業見込 証明書(卒業見込証明書の提出者は、3月 30日午後5時までに、卒業証明書を提出し なければ無効となる) ――の書類を添え、 16日までに試験地を管轄する地方厚生局・

元氣創造

人生100年時代 イキイキ、わくわく生きるために健康を増進しよう!

日本専門薬局同志会(日専同)とは、会員の学術知識・販売技術の向上 及び薬局・薬店経営者としての倫理の向上に努め、以って医薬品を通じて 健康指導を行うことにより、国民の健康に奉仕し、社会的貢献に寄与する ことを目的として設立された団体です。

日専同は健康指導を中心とした商品の品揃えで、ロイヤルカスタマーを創造します。

このような薬局・薬店をやってみたい! 経営をしてみたい! という方に私達が「力」となり、「あとおし」をします。

日本専門薬局同志会

(綱領)

- 1. 私達は人間尊重を基本とし、 人助けの精神に徹し、広く国 民の健康に奉仕します。
- 1. 私達は人格と識見を高め、誠 意をもって社会に貢献します。
- 1. 私達は常に真摯に研究を行い、 適切な健康指導を行います。



地方厚生支局に提出する。



●滋養強壮

●虚弱体質

湧永製薬は日本専門薬局同志会を応援しています。

日本専門薬局同志会についてのお問い合わせは TEL 03-3259-1008 日本専門薬局同志会事務局まで。

🔆 湧永製薬株式会社

大阪市淀川区宮原4丁目5-36

http://www.wakunaga.co.jp

患部にあたりやすい 長いノズル 長いノズル ●成分(100mL中)/ヨウ素0.5g この医薬品は「使用上の注意」をよく読んでお使い下さい。

第15改正 日本薬局方製剤総則に準拠



病院・薬局の 実務実習テキストに!

6年制薬学教育の テキストに!

調剤現場の 常備手引書に!

設訂

定価 本体3,200円(税別・送料別) B5判 約400頁(2色刷)

株式会社薬事日報社

FAX 03-3866-8408 http://www.yakuji.co.jp/